

# タイヤ生産財の事業戦略

## TBR(トラック・バス用タイヤ)事業



**ヨコハマのTBRを「なくてはならない」商品群へ。  
お客様のニーズに添った  
高品質の商品・サービスを提供します。**

TBRは安定的な成長が見込まれる商品群です。需要の伸びに対応した供給力の整備に力を入れるとともに、独自のデジタル技術を活用したソリューションの提供も推進していきます。

TBR事業部 事業部長 理事 **湯本 光行**

### 重点施策

<b>1</b>	<b>独自デジタル技術によるソリューションの提供</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2020年にリニューアルした「T.M.S(タイヤマネジメントシステム)」の提供拡大による顧客の困りごとの解決</li> <li>● 運送業界の「安全」「コスト」「人手不足」という課題を独自デジタル技術によるタイヤ点検でサポート</li> </ul>
<b>2</b>	<b>積極的な新商品の市場投入</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 業界最高レベルの低転がり＝低燃費タイヤの国内外市場への投入を継続</li> <li>● 日本、北米、欧州の3極で各カテゴリー向け新商品の投入数倍増を継続</li> </ul>
<b>3</b>	<b>旺盛な需要に対応した供給力の整備</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 需要の伸びが著しい北米、欧州向けに、海外工場の供給量を継続して拡大</li> <li>● 日本国内工場においても、需要の伸びが大きいカテゴリー向けの増産投資を進める</li> </ul>

## 2021年12月期における成果と今後の施策(課題)

### 成果

- 国内外での販売を年率8%以上伸ばし、利益も伴った成長ができる事業へと転換しました。
- 「T.M.S」によりタイヤ点検台数が前年比300%超となり、お客様の困りごと解決に実績を出しています。
- 国内向けに大型新商品「総合性能重視型スタッドレスタイヤ 904W」を上市しました。

### 今後の施策(課題)

- 国内外の既存工場における供給量を既存設備で最大化し、需要の高まりに応じて増産投資も行います。
- 「T.M.S」によるタイヤ点検のためのツールは、AIなどを含む最新技術をさらに取り込み、継続的に改修します。
- 「スタッドレス」「低燃費」「高耐荷重」といった大型商品を連続発売します。

## タイヤ生産財事業の主な製品



**BluEarth 711L**

低燃費性能重視型トラック用オールシーズンタイヤ BluEarth 711L



「T.M.S」によるタイヤ点検の様子



建設・産業車両用、農業・林業機械用タイヤ

## OHT(建設・産業車両用、農業・林業機械用タイヤ)事業



### 成長ドライバーとして、売上・利益の両面で全社の成長を牽引していきます。

2016年のATG買収以後、オフハイウェイタイヤ(OHT)で年率10%近くの高成長を続けている原動力であるチャレンジ精神、優れた製品力、高コスト競争力により、今後も全社の成長を牽引していきます。

OHT事業部 事業部長 取締役常務執行役員 Nitin Mantri

### 重点施策

1	高成長の継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● OHT生産能力の増強(建設中のインド ヴィシヤカパトナム工場の前倒しでの立ち上げ)</li> <li>● 顧客関係の強化</li> </ul>
2	品質改善活動の継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設計品質の向上(企画・設計プロセスの見直し)</li> <li>● 製造品質の改善(生産設備のアップグレード、各種改善活動)</li> <li>● 知覚品質の底上げ(製品外観の改善など)</li> </ul>
3	事業シナジーの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マルチブランド/マルチチャネル展開</li> <li>● バリューブランドゾーン内でのトップへの進化</li> </ul>

### 2021年12月期における成果と今後の施策(課題)

#### 成果

- 主力生産拠点のあるインドでの新型コロナウイルス感染症第2波や、原材料価格の高騰、物流の混乱などの逆風があったにもかかわらず、過去最高の売上高と利益を上げることができました。
- 当社のOHT事業とATG・愛知タイヤをYokohama Off-Highway Tiresとして事業統合しました。

#### 今後の施策(課題)

- 旺盛な需要に応えるため、OHT生産能力の速やかな増強を図ります。
- お客様の様々なニーズに応えるユニークな商品を開発・投入してまいります。
- 高騰を続ける原材料価格と物流の混乱に対応してまいります。
- OHT事業統合による効果を刈り取ってまいります。

#### TOPIC

#### Trelleborg社の農業機械・産業車両用タイヤなどを生産販売するWheel Systems事業を買収

2022年3月、スウェーデンに本社を置くTrelleborg Wheel Systems Holding AB(TWS)の全株式を取得することを、同社の株式を保有する同国Trelleborg ABと合意し、株式売買契約を締結しました。

TWSは農業機械用や産業車両用タイヤなどの生産販売事業を展開する会社です。本買収におけるTWSの企業価値は20億40百万ユーロ(約2,652億円、換算レート:1ユーロ130円、業績連動型アーンアウト方式を採用)で、EBITDAマルチプルは約9倍と推定しています。2022年下期の買収完了を予定しています。

